

CHORUS & Blackboard

1. 概要

Blackboard は SCSK 社から送られてくる「利用集計」をもとに 2015 年 4 月 1 日から 2016 年 3 月 31 日までのデータを、CHORUS は機能の一つである「アクセス解析」により 2016 年 3 月 18 日までのデータを集計した。そのため Blackboard と CHORUS では期間に若干の差異があるが、全体の傾向としては大きく異なるない。前年度に比べ、CHORUS、Blackboard ともに利用者減となった。

2. 利用状況

(1). Blackboard

全体での利用者数は 380 名で、前年度より 137 名、5.7%減の 16.6%となった。利用者数は減少したが、問合わせ件数は前年度と比べ 84 件増と大幅に増加しており、8 つの機能で 20 件以上の問合わせがあった。その中でも教材 (+27 件) と課題 (+34 件) に関する問合わせで計 61 件増加しており、Turnitin やメールといった独自機能のみの利用から変化が見られた。また、2014 年度より案内を開始したコース統合機能について、8 件の問合わせが発生した。

メールに関する問合わせが 11 件減少したのは、不具合の発生がなかったこと、8 月 15 日のアップデートにてコースメニューから「ツール」を削除したことで、学生からメールを送信することを不可能にしたことが影響していると考えられる。

Blackboard		登録者 (人)	利用者 (人)	利用率	全登録 者(人)	全利用 者(人)	利用率
2014 通年	専任	603	225	37.30%	2317	517	22.3%
	兼任	1714	292	17.00%			
2015 通年	専任	601	192	31.90%	2294	380	16.6%
	兼任	1693	188	11.10%			
年間増加率	専任	-2	-33	-5.40%	-23	-137	-5.7%
	兼任	-21	-104	-5.90%			

表 1 : Blackboard 利用状況前年度比較

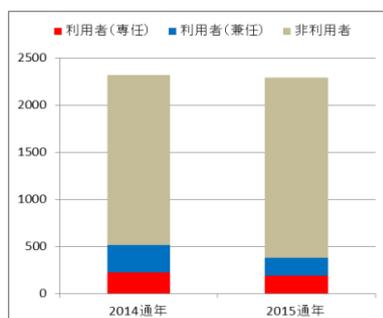


図 1 : Blackboard 利用状況前年度比較

① 問合せ(2015年度)

※黄色セルは10件以上、()内は前年度順位

	機能	2015年前期	2015年後期	増減数
1位	Turnitin (類似性判定)	8 (8位)	27	+19
2位	コンテンツ(課題)	34 (1位)	25	-9
3位	出席管理	6 (10位)	23	+17
4位	コンテンツ(教材)	19 (2位)	21	+2
5位	メール・メッセージ	11 (6位)	14	+3
5位	ユーザー登録	10 (7位)	14	+4
7位	コンテンツ(テスト)	14 (3位)	13	-1
8位	オンデマンド授業	12 (5位)	11	-1
9位	コンテンツ管理	5 (11位)	5	0
10位	コース統合	5 (11位)	3	-2
11位	成績管理	13 (4位)	2	-11
	合計	137	158	+21

表 2 : Blackboard 機能別問合せ件数前期後期比 (2015年度)

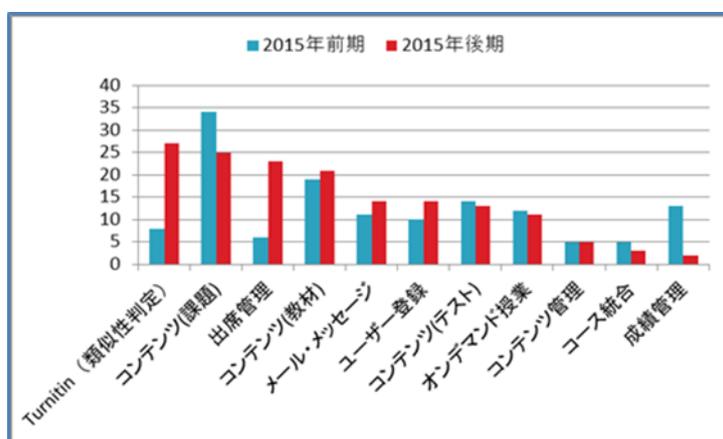


図 2 : Blackboard 機能別問合せ件数(2015年)

② 問い合わせ(前年比)

※黄色セルは 20 件以上、()内は前年度順位

	機能	2014 年通年	2015 年通年	増減数
1 位	コンテンツ(課題)	25 (4 位)	59	+34
2 位	コンテンツ(教材)	13 (8 位)	40	+27
3 位	Turnitin (類似性判定)	43 (1 位)	35	-8
4 位	出席管理	29 (3 位)	29	0
5 位	コンテンツ(テスト)	19 (5 位)	27	+8
6 位	メール・メッセージ	36 (2 位)	25	-11
7 位	ユーザー登録	19 (5 位)	24	+5
8 位	オンデマンド授業	17 (7 位)	23	+6
9 位	成績管理	7 (9 位)	15	+8
10 位	コンテンツ管理	3 (10 位)	10	+7
11 位	コース統合	0 (11 位)	8	+8
	合計	211	295	+84

表 3 : Blackboard 機能別問合せ件数前年度比較

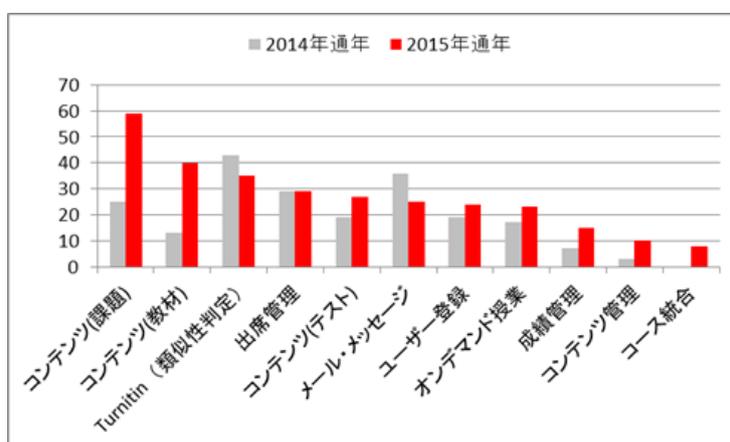


図 3 : Blackboard 機能別問合せ件数前年度比較

(2). CHORUS

CHORUS の利用者は 903 名で前年度より 9 名減少しているが、全教員数も減少しているため、利用率としては前年度と同じ 41.7%で、利用されている機能も同じく「教材」、「お知らせ」、「出席管理」、「レポート」が多かった。

問い合わせ件数は、機能全般において減少しており、前年度の 238 件から 151 件と大幅な減少となった。

本年度よりログイン画面の記載変更を行ったことにより、ID の英字の大文字入力による問合せが 2 件に減少し、「ログイン」に関する問合せが半減している。

CHORUS		登録者 (人)	利用者 (人)	利用率	全登録者 (人)	全利用者 (人)	利用率
2014 通年	専任	595	346	58.20%	2185	912	41.7%
	兼任	1590	566	35.60%			
2015 通年	専任	600	350	58.30%	2164	903	41.7%
	兼任	1564	553	35.40%			

表 4 : CHORUS 利用状況前年度比較

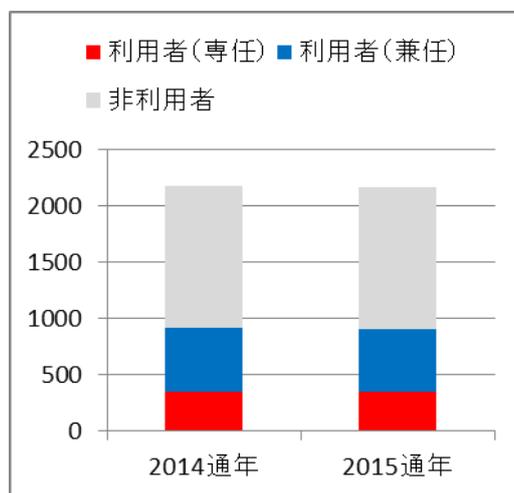


図 4 : CHORUS 利用状況 (2015 年度)

① 問い合わせ(2015年度)

※黄色セルは10件以上、()内は前年度順位

	機能	2015年前期	2015年後期	増減数
1位	レポート	13 (3位)	14	+1
1位	登録関連	13 (3位)	14	+1
3位	受講・編集者一覧	22 (1位)	8	-14
4位	教材	21 (2位)	6	-15
5位	出席管理	6 (5位)	5	-1
5位	ログイン	6 (5位)	5	-1
7位	過去年度関連	2 (9位)	2	0
8位	ディスカッション	4 (8位)	1	-3
8位	アンケート	6 (5位)	1	-5
10位	アクセス権限	0 (12位)	0	0
10位	テスト	1 (10位)	0	-1
10位	講義内容	1 (10位)	0	-1
	合計	95	56	-39

表 5 : CHORUS 機能別問合せ件数前期後期比 (2015年度)

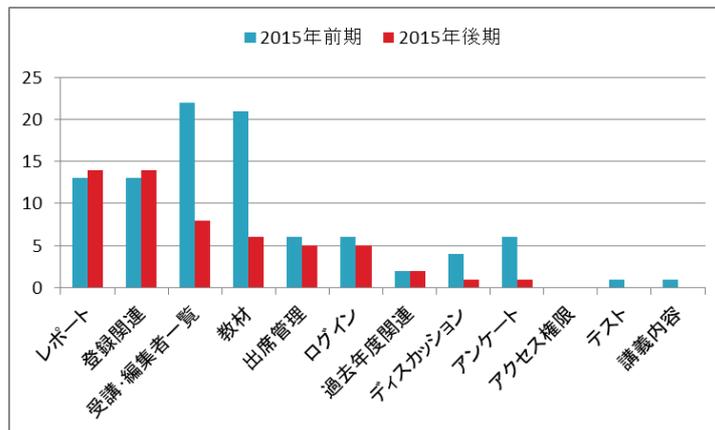


図 5 : CHORUS 機能別問合せ件数前期後期比

② 問い合わせ(前年比)

※黄色セルは 20 件以上、()内は前年度順位

	機能	2014 年	2015 年	増減数
1 位	受講・編集者一覧	43 (3 位)	30	-13
2 位	レポート	45 (2 位)	27	-18
2 位	登録関連	26 (4 位)	27	+1
2 位	教材	46 (1 位)	27	-19
5 位	出席管理	17 (6 位)	11	-6
5 位	ログイン	22 (5 位)	11	-11
7 位	アンケート	15 (7 位)	7	-8
8 位	ディスカッション	3 (11 位)	5	+2
9 位	過去年度関連	6 (9 位)	4	-2
10 位	テスト	11 (8 位)	1	-10
10 位	講義内容	0 (12 位)	1	+1
12 位	アクセス権限	4 (10 位)	0	-4
	合計	238	151	-87

表 6 : CHORUS 機能別問合せ件数前年度比較

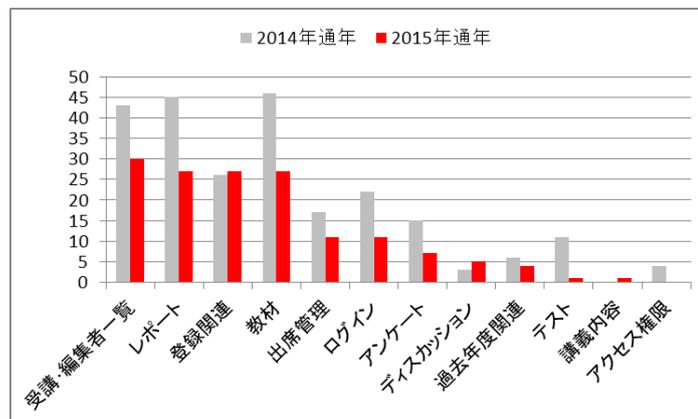


図 6 : CHORUS 機能別問合せ件数前年度比較

③ 利用状況

順位	CHORUS 機能	2015 前 期 (人)	後期増 加人数	2015 通 年 (人)	利用 率
1 位	教材	435	158	593	65.7%
2 位	お知らせ	271	93	364	40.3%
3 位	出席管理	179	88	267	29.6%
4 位	レポート	186	50	236	26.1%
5 位	受講・編集者一覧	118	35	153	16.9%
6 位	講義概要	94	33	127	14.1%
7 位	デザイン	67	27	94	10.4%
8 位	講義内容	68	22	90	10.0%
9 位	アンケート	32	8	40	4.4%
10 位	関連リンク	32	2	34	3.8%
11 位	テスト	9	6	15	1.7%

表 7 : CHORUS 機能別利用状況

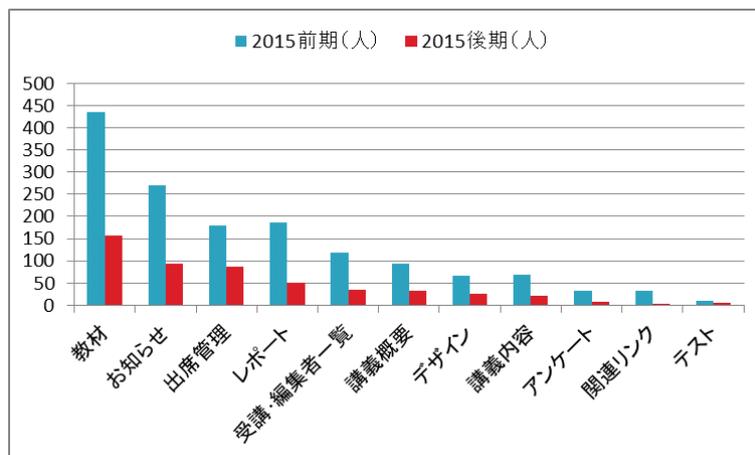


図 7 : CHORUS 機能別利用状況

3. 学部別利用状況

(1). 学部別利用率および問い合わせ数

Blackboard は経済学部、経営学部の利用者が多く 30%を超えているが、現代心理学部は 6.1%に留まったほか、他学部でも利用率が 20%を超える学部はなかった。

CHORUS は理学部、法学部、異文化コミュニケーション学部、社会学部の 4 学部で利用率が 50%を超えており、最も利用率が低い観光学部でも 33.0%の利用率があった。

学部	Blackboard				CHORUS				
	全学部 人数 (人)	Bb 利用 者数 (人)	Bb 利用率 (%)	問合せ 件数 (件)	全学部 人数 (人)	CH 利用 者数 (人)	CH 利用率 (%)	問合せ 件数 (件)	
文学部	338	59	17.5%	26	330	123	37.3%	10	
経済学部	146	53	36.3%	16	142	68	47.9%	4	
理学部	173	30	17.3%	12	120	70	58.3%	4	
社会学部	179	34	19.0%	7	170	92	54.1%	10	
法学部	104	20	19.2%	9	105	61	58.1%	7	
観光学部	109	18	16.5%	4	100	33	33.0%	1	
コミュニティ福祉学部	141	33	23.4%	6	138	50	36.2%	5	
経営学部	105	34	32.4%	22	101	45	44.6%	3	
現代心理学部	115	7	6.1%	2	109	37	33.9%	2	
異文化コミュニケーション学部	86	10	11.6%	10	85	46	54.1%	3	
全学共通カリキュラム	528	54	10.2%	41	510	197	38.6%	24	
学部講座	75	10	13.3%	2	74	25	33.8%	1	
その他	ビジネスデザイン研究科	4	2.1%	23	180	19	10.6%	11	
	21世紀社会デザイン研究科	6	3.1%			7	3.9%		
	異文化コミュニケーション研究科	1	0.5%			7	3.9%		
	社会情報教育研究センター	3	1.5%	不明		2	1.1%		不明
	法務研究科	1	0.5%	10		20	11.1%		12
	グローバル教育センター	0	0.0%			0	0.0%		
	赤レンガ講座	0	0.0%			1	0.6%		
合計	2294	380	16.6%	190	2164	903	41.7%	97	

表 8：学部別利用者数・問合せ数

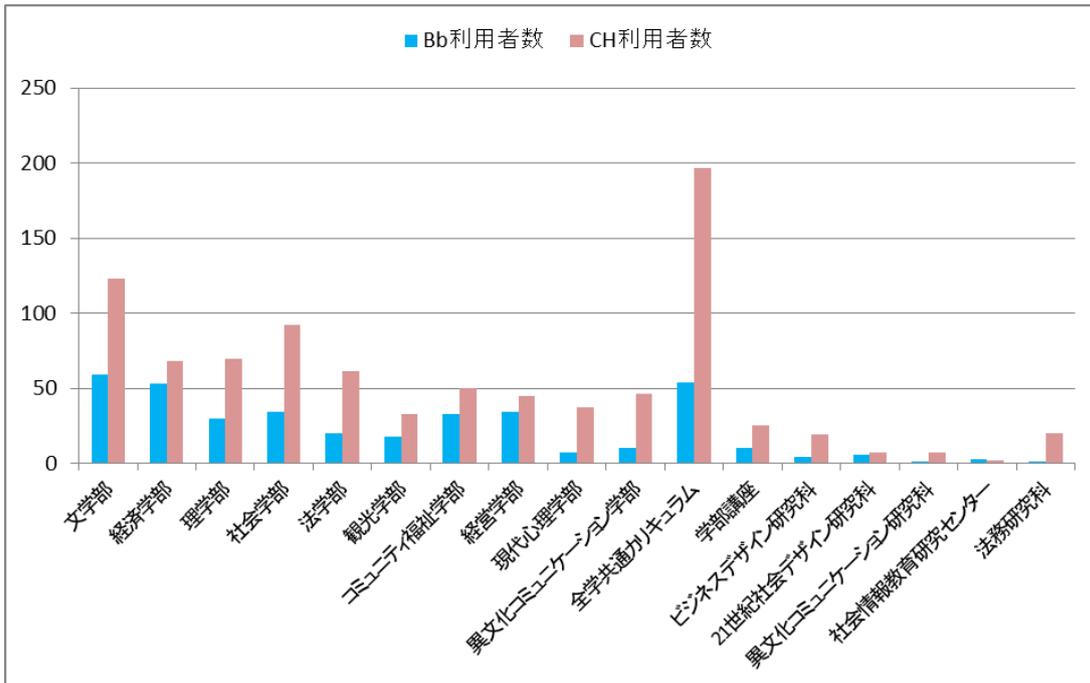


図 8：学部別 Blackboard と CHORUS の利用者数

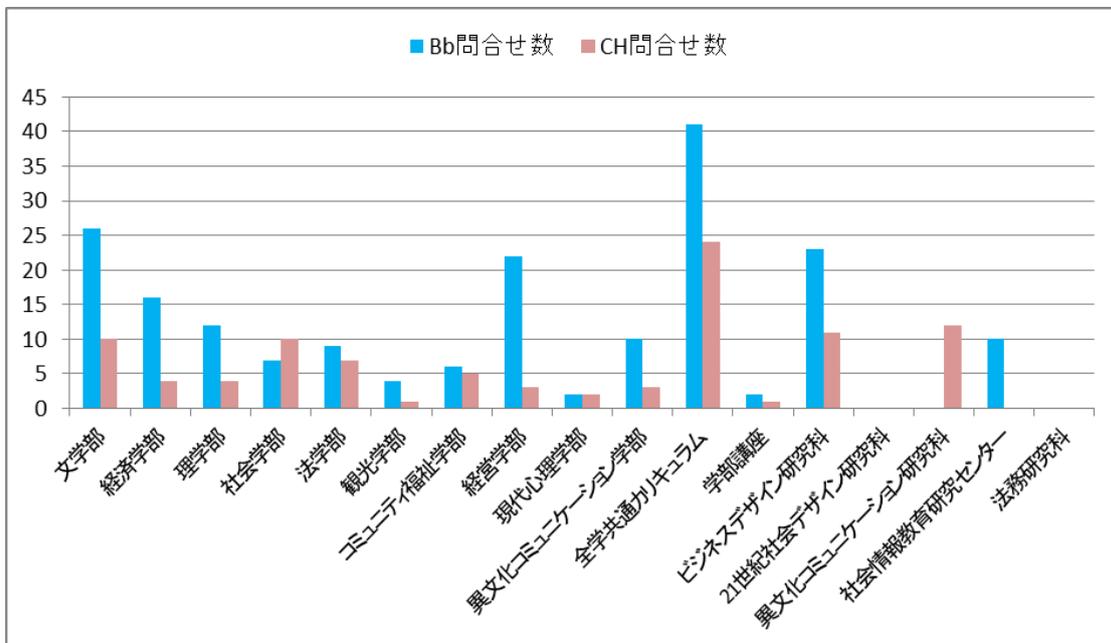


図 9：学部別 Blackboard と CHORUS の問い合わせ数

4. Blackboard、CHORUS 問合せ方法

メールの記載を中止し問合せフォームを設置、Blackboard 上にも案内を掲載したことにより、問合せがメールの問合せより多くなったものの、前年度までの利用者からの問合せがメールで届くため、ほぼ同数となっている。

	2014 年		2015 年	
	Blackboard	CHORUS	Blackboard	CHORUS
電話	148	174	216	114
メール	40	38	28	13
対面	47	62	82	30
問合せフォーム	0	0	30	17
合計	235	274	356	174

表 9：問合せ手段別受付件数

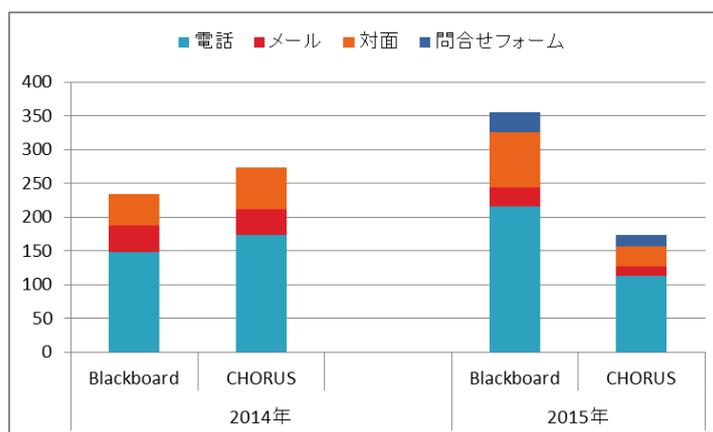


図 12：問い合わせ件数

5. トピックス

(1). Blackboard

- ① コンテンツ管理に保存されたデータを誤って削除してしまった教員より復旧できないかとのお問い合わせがあった。他への影響が大きいため復旧作業は行わず、誤クリックによる削除の予防策として「ごみ箱機能」の有効化を実施、完全削除にワンクッション必要な仕様とした。
- ② コース統合を行っている授業でハンディターミナルを使用した際に、子コースに登録された学生の出席データが子コースに登録されてしまい、親コースから確認できない（子コースの学生は出席を確認できない）状態になることが判明した。親コースへの反映には教務連携の改修が必要となるが、一定数の利用者がいるため検討することになった。
- ③ E-learning（セルフラーニング）の利用者集計を開始（月末集計）した。
- ④ 授業支援システムを Blackboard に統一する方針に決定し、2016 年度を移行期間とし、2017 年度から CHORUS のサポートを縮小していくことになった。
- ⑤ システムバージョンアップ（October2014 適用）に際し、各種表記の変更、ページの新規作成を行った。
 - a. 上部タブに「ヘルプデスク」タブを作成し、マニュアルに載せていない、よくある問い合わせに対する回答として、FAQ を作成した。
 - b. 1 年次が行う「English learning」と勘違いされることが多いことから「E-learning」を「セルフラーニング」に名称変更した。
 - c. コースメニューを教員に分かり易く変更し、前年度問題となった学生からのメール送信を基本的に不可能な状態に設定した。
- ⑥ マニュアルの作成が完了したため、SPIRIT 内と「ヘルプデスク」タブ内にリンクの作成を行った。
- ⑦ 選考コースや教員の希望により、コースの公開設定依頼が増えてきたため、上部タブに「公開コース」タブを作成し、今までアクセスするのに検索する必要があった公開コースの掲載場所とした。
- ⑧ Blackboard 上に課題内容を表示するインライン採点機能が、Google Chrome で表示がずれる、Internet Explorer や Firefox で文字が消えるなど不具合が多く、選考コースなどの利用で学生からの問い合わせが増える可能性があるため無効化することになった。

(2). CHORUS

- ① ログインページに記載している利用に際しての注意が長文となり必要な項目に目が行きにくくなってきているため「ログインについて」のみを残し、注意については別途ページを作成した。
- ② SPIRIT内に掲載されていたFAQを編集した上で、CHORUS ページ内に移動した。
- ③ 簡易版マニュアルの完成

6. 2015 年度のまとめ

両システムとも利用は減少した。しかし問い合わせに関しては CHORUS では減少したものの、Blackboard は増加し CHORUS を上回った。これは秋学期に、各学部ごとに 2017 年度から CHORUS のサポートが縮小されることが通達されたためとみられる。問い合わせ内容もほぼコンテンツ（課題、テストおよび教材）に関して 70 件近く増加していることから、これまで CHORUS を利用されていた方が、そのままデータを Blackboard に移行できるのか、CHORUS と同等の機能が使用できるのか等に集中した。また、コースの公開設定やコース統合の依頼が増えてきていることから、Blackboard の新たな活用方法が利用者からもたらされているといえる。

とはいえ、Blackboard は機能が高度で多岐に亘るため、一見複雑で敬遠される傾向があり、問い合わせに不安の声も多い。2015 年度の利用者が前年度からの利用者がほとんどで、新規利用者は少なかったことから、より使いやすい工夫をしていくことが今後の課題といえる。